



2021年4月13日

各 位

会社名 株式会社アズ企画設計
代表者名 代表取締役社長 松本 俊人
(コード番号: 3490 東証JASDAQ)
問合せ先 専務取締役管理部長 小尾 誠
(TEL 048-298-1720)

2021年2月期業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2021年2月期(2020年3月1日~2021年2月28日)実績につきまして、その前期である2020年2月期実績との差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年2月期実績と2020年2月期実績との差異(2020年3月1日~2021年2月28日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 前期実績(A) | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| ※売上のみ前回発表予想 | 7,540 | 86 | 48 | 13 | 13.90 |
| 実績値(B) | 7,544 | 43 | 1 | 10 | 10.92 |
| 増減額(B-A) | +4 | △42 | △47 | △2 | |
| 増減率(%) | +0.1 | △49.5 | △97.9 | △21.5 | |

※売上のみ2021年2月26日「2021年2月期通期業績予想に関するお知らせ」にて予想を発表

2. 差異の理由

当社は、主力の不動産販売事業では売上高を伸ばした一方で、不動産賃貸事業におきまして、コロナ禍における当社サブリースの店舗系物件のリーシングの遅れや、外出自粛によるコインパーキングの需要低下、宿泊施設(東北ホテル、民泊)の稼働低下により、99百万円のセグメント損失(前期は58百万円のセグメント利益)となり、会社全体としても営業利益が42百万円、経常利益が47百万円、当期純利益は2百万円の減益となりました。

また、当社は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で経済の先行き不透明感、及びそれに伴う不動産業界の市況や宿泊需要の見通しの立ちづらさから、2021年2月期業績予想を公表してきませんでした。それは当社保有の収益不動産や宿泊施設におきましても同様で、その不動産価値(販売用不動

産・有形固定資産)を慎重かつ厳密に協議・検討した結果、公表がこの時期となりました。

投資家の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、業績の回復に向けて邁進して参ります。

以 上